

第2号様式（第3条関係）

認定・変更認定のいずれかを を囲ってください。		認定 変更認定		申請書の提出日を記入してください。			
(宛先) 京 都 市 長		〇〇年 〇〇月 〇〇日					
申請者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）			申請者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）				
〇〇府〇〇市〇〇区〇〇町〇〇			景観 空三郎 電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇				
認定・変更認定のいずれかに チェックしてください。			景観 空三郎				
京都市眺望景観創生条例第9条第1項の規定により建築等の計画の			<input checked="" type="checkbox"/> 認定 <input type="checkbox"/> 変更認定 を申請します。				
眺望景観保全区域の 名 称		(〇〇)					
敷 地	地名及び地番	京都市 〇〇 区 〇〇町〇〇番					
	面積	〇〇〇. 〇〇㎡					
行為の対象		<input checked="" type="checkbox"/> 建築物 <input type="checkbox"/> 工作物					
行為の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 新築又は新設 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外観を変更することとなる修繕 <input type="checkbox"/> 外観を変更することとなる模様替え					
建 築 主		住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）		申請者と、建築等工事主は同じ方の氏名を記入してください。			
		〇〇府〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番		氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 景観 空三郎 電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇			
設 計 者		住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）		〇〇府〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番			
		氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）		資格			
		京都 花子		一級建築士 登録第 〇〇〇〇 号			
工 事 監 理 者		住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）		〇〇府〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番			
		氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）		資格			
		京都 花子		一級建築士 登録第 〇〇〇〇 号			
工 事 施 工 者		住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）		〇〇府〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番			
		氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）		申請に係る設計および工事監理をされる方の氏名と、建築士事務所名や会社名を記入してください。			
		〇〇〇〇株式会社 (代)御池太郎		資格 一級建築士 登録第 〇〇〇〇 号			
建築物等の最高部の位置		国土交通大臣 <input checked="" type="checkbox"/> 知 事		許可 (〇〇〇〇)			
		計画建築物の最高部の座標を記入してください。 (基準点等の座標ではありません。)		X : -〇〇〇〇〇. 〇〇〇 Y : -〇〇〇〇			
建築物等の最高部の標高		〇〇〇. 〇〇〇m 計画建築物の最高部の標高を記入してください。 (地盤の標高+建築物の最高高さです。)					
建築物等の概要		申請部分		申請以外の部分		合計	
		構造		例：木造3階			
		規模		例：延べ面積〇〇. 〇〇㎡			
		高さ		例：〇〇. 〇〇m			

注1 該当する□には、レ印を記入してください。
 2 「建築物等の最高部」とは、階段室、昇降機塔その他これらに類する建築物の屋上部分がある場合にあっては、当該部分の最高部をいいます。
 3 建築物等の最高部の位置の欄は、平成14年1月10日国土交通省告示第9号に規定する平面直角座標系による座標値を、小数点以下3位まで記入してください。
 4 「標高」とは、東京湾の平均海面からの高さをいいます。
 5 建築物等の概要の欄のうち規模の欄は、建築物にあっては階数及び延べ面積を、工作物にあっては水平投影面積を記入してください。